

(乙の2) (記載例)

(土地の占用)

1. 河川の名称

荒川水系 川 岸

注) 河川名は実際に占用する河川名を記入。
上流から見て左右を記入。

2. 占用の目的及び様態

注) ○○公園、農耕地、出入口、通路等具体的な使用目的を記入。

3. 占用の場所

注) 登記簿上の地番を記入するものとし、住居表示での記載はしない。

4. 占用面積

注) 三斜計算の小数点以下(小数点第二位まで)を切り上げて記入。

5. 占用の期間

令和 年 月 日から(または許可の日から)

令和 年 月 日まで

注) 許可期限の年月日は3月31日までとする。(公的主体以外)
許可期限の年月日は9月30日までとする。(公的主体)

○土地の占用（24条関係）

（乙の2）

〔記載要領〕

1. 河川の名称
水系名、河川名、左右岸の別を明記すること。
2. 占用の目的及び態様
田、畑、運動場、公園等と使用する目的を記載し、更にその使用方法の概要を具体的に記入すること。
3. 占用の場所
「字〇〇〇番地先」まで明記すること。なお、占用が左右岸にまたがる場合は、左岸右岸に分けて記載すること。
4. 占用面積
単位については平方メートルとし、少数点以下は切り上げて整数とする。
なお、占用区域が2県にまたがる場合は、内訳として〇〇県〇〇㎡、〇〇県〇〇㎡と記載すること。農耕地の占用については、田〇〇㎡、畑〇〇㎡と区分し合計面積を記載すること。
5. 占用期間
当該占用の目的、態様を考慮して、必要最少限度の期間を記載すること。
6. 変更許可申請の場合
変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。